



都立青山特別支援学校長	井上 一仁
相談支援部主任	中村 尚子
本号作成	田村 明子
	中畑 絵里

第1回 交流教育連絡会 報告



6月28日(水)、本校にて「第1回交流教育連絡会」を開催しました。本校と『学校間交流』を実施している、港区立青山小学校・港区立青山中学校・都立青山高校の3校との交流について、令和4年度の実施報告と令和5年度の実施計画の確認を行いました。港区教育委員会・各校の校長・副校長・交流担当教諭・PTA 役員の皆様にお集まりいただきました。

まず、昨年の報告として実際の交流映像を流し、皆さんに交流している時の子供たちや生徒達の様子を見ていただきました。実際に交流している時の雰囲気や伝わり、見ている参加者が笑顔になり、時折笑い声もあがり一気に会議室が和やかになりました。

そして、参加者の方々からは「小学校時代の交流としては『うれしい』『たのしい』と思わせることが何より大切。このような交流ができるのは本当によい経験、思い出になる。」「地域の人との繋がり、親しみが、理解の第一歩。保護者や学校の支援の完全でない部分を、地域の人や埋められるようなかわりができるようになる」とよい。「単なるイベントで終わらせない。交流後に各校の児童・生徒がどのように変容したのかを追っていくことに価値があるのでは。」このように、皆様から積極的な御意見と大変温かい御感想をいただきました。

互いの児童・生徒にとって意義深い機会になったことが確認され、今後のますますの連携を期待できる機会となりました。

就学相談・副籍交流担当者連絡会 報告



7月28日(金)、本校主催でオンラインにて「就学相談・副籍担当者連絡会」を開催しました。本校の学区を含む5区の教育委員会担当者の皆様と、同区を学区に含む都立特別支援学校7校の担当者が参加し、昨年度の就学相談結果と今年度の就学相談状況、副籍交流の実施状況などを報告し合いました。その中で、課題となっている点や参考となる点を共有しました。

就学相談に関する意見交換では、各区での就学相談の受付から就学先決定までの流れや時期、要する時間などの確認と、受付から就学先の決定まで区と学校がスムーズな連携ができるよう、それぞれ確認がなされました。

副籍交流についての意見交換では、副籍計画書や報告書等の書類に関して、書類のデータ化による学校と区の教育委員会との間のメールでのやり取りの可能性について話し合われました。今すぐに変更することは難しいですが、今後、それぞれ学校や区の教育委員会のスムーズで安全なやり取りの方法を探っていくことが確認されました。また、小学校・中学校ごとに送付される副籍名簿について「直接交流」「間接交流」「籍のみ」の交流内容の記載の必要性について議論がされました。それぞれのメリットとデメリットがあり、スムーズな実施の為にどのような形が望ましいのかを考えていく、よい機会となりました。

今後も互いに協力し合いながら、地域の特別支援教育を支えて参ります。

夏季支援機関見学 報告

本校教員向けに『児童・生徒が利用している支援機関についての理解を深める』、『支援機関での本校児童・生徒への対応及び支援の内容について知る』ことを目的に、**夏季支援機関見学会**を行いました。新型コロナウイルス感染症の影響から開催の延期が続き、3年ぶりの開催です。

今年度は、8月2日(水) KOKOZO 南青山に13名、8月24日(木) TODAY 児童デイサービス白金に9名の教員で伺いました。読み聞かせや制作などの活動を見学後、「学校と連携できたら良いと思うこと」などいくつかの質問をさせていただきました。その中で、「学校と情報共有を日々行いたい」と回答をいただきました。児童・生徒の成長のためにより深く連携を図れるよう、今回の見学で上がった思いを校内に広めていきます。

見学をとおして、児童・生徒の学校以外での様子や、支援機関の取り組み知るとてもよい機会となりました。



◆校内の保護者の皆様からの御相談をお受けいたします。🌱

コーディネーターが御家庭での子育てのお悩みなど、一緒に考え、解決していけるよう御相談に対応しています。担任を通じてお申込みください。お電話や連絡帳、または、下記の「コーディネーター相談申込票」を御利用ください。

----- (キ リ ト リ) -----

コーディネーター相談申込票

() 学部 () 年 児童・生徒氏名 ()

【相談内容】